

教科目名	工業英語Ⅲ	担当教員名	
対象学科	環境材料工学科	尾山 由紀子	
学年	5年	この授業の単位種別・1単位の内訳	
開講期	後期	()履修単位	(○)学修単位
必選区分	選択	90分授業 × 15回	(30)時間授業 + (15)時間家庭学習
単位数	1単位		
授業の形態、手法	講義		
授業の実施体制	教員単独		
キーワード			
育成する社会人基礎力			
学習目標(授業の狙い) 本講義では、環境材料工学科において必要とされる基礎的な工業英語の習得を目的とする。科学技術、工業技術関連の英語文章を読み、正しく理解できることに加え、英語での取扱説明書の記述や、口頭での取り扱い説明を行うなど、英語を使つての総合的なコミュニケーション方法の習得を目標とする。			
【学習・教育目標】	A-1, B-3, (JABEE基準(d)-2, (f))		
【関連科目】	1～4年までの英語, 基礎工業英語(3年), 工業英語I(4年), 工業英語II(5年)		
【教科書】教科書	適宜プリント等資料を配布する。		
【教科書】関連図書			
【履修上の注意等】 【備考】	毎回、辞書(電子辞書も可)を持参すること。 工業英語Ⅰ, 工業英語Ⅱを履修していることが望ましい。 授業計画は、学生の理解度に応じて変更する場合がある。		
【科目の達成目標】		【評価方法と基準】	
①基本的な科学技術英単語の標準的な意味が理解できる ②英語の文章を聴き、内容を理解することができる ③工業技術に関連する基本的な英語表現を理解し、用いることができる ④技術論文や科学技術に関連した記事の概要を読み取れる ⑤英語を使って簡単な説明書の作成や口頭での説明ができる		①定期試験で評価する。全体の10%程度 ②小テスト等で評価する。全体の20%程度 ③定期試験で評価する。全体の20%程度、課題等で15%程度 ④定期試験で評価する。全体の15%程度 ⑤レポートにより評価する。全体の10%程度 そのほか、課題、小テスト等で評価する 10%程度	

授業項目	授業内容
1回 ガイダンス	本講義の内容について説明とレベル確認
2回 科学関連基礎英語表現1	元素や単位, 数, 器具, 装置などの英語名称, 図形等の表現を理解する.
3回 技術論文講読(1)	専門用語の意味を確認し, 理解を深める.
4回 技術論文講読(2)	文章の内容と構成について理解を深める.
5回 英文記述のための文法1	技術文章を英文で記述する際注意点について
6回 手順書の作成(1)	手順書を英語で作成する
7回 手順書の作成(2)	
8回 中間試験	第16回～第22回までの内容について理解度を測るため, 中間試験を行う.
9回 コミュニケーション実践	口頭で伝える方法について検討する.
10回 英文記述のための文法2	技術文章を英文で記述する際注意点について
11回 英文記述のための文法3	技術文章を英文で記述する際注意点について
12回 科学関連基礎表現2	科学技術, 工業技術関連の語句の英単語, 表現, 発音を習得する
13回 技術論文講読(4)	専門用語の意味を確認し, 理解を深める.
14回 技術論文講読(5)	文章の内容と構成について理解を深め, 内容の要約を作成する.
15回 期末試験答案返却, 解説	
期末試験	本講義の理解度を測るため, 期末試験を行う.